

平成30年北海道胆振東部地震から1年 防災対策していますか？

電気やガス、水道といったライフラインのみならず、物流まで止まり、普段の生活とは程遠い日々を過ごした教訓から「防災対策をするようになった」という町民の声も、いままでより耳にするようになりました。実際、こういった対策を皆さんしているのでしょうか？

まだ準備・対策されていない方はぜひ参考にしてみてください。

防災バッグは準備している？

住家が被災すると、避難生活を送ることになります。非常時に持ち出すものをあらかじめバッグに詰めておき、いつでも持ち出せるようにしましょう。

バッグに入れておきたいもの

・貴重品 ・懐中電灯 ・ラジオ ・充電用バッテリー
・常備薬 ・マスク ・軍手 ・タオル ・衣類、下着
・ウェットティッシュ など
(乳児のいるご家庭は)
ミルク、紙おむつ、哺乳瓶などを用意しましょう

食料品の備蓄はしていますか？

飲料水や非常食は、1人あたり3日分の備蓄をしておくことが推奨されています。

また備蓄品は“災害発生時に使用するもの”として用意するのではなく、“普段の生活でも使えるものを備蓄し、使ったら補充する”という習慣を作りましょう。

また、誰もが食べられるものだけでなく、アレルギー食や粉ミルクなども用意しておくことで安心が増します。

家具の置き方、工夫していますか？

大きな家具が倒れると大きな怪我などに繋がります。家具が転倒しないよう、家具は壁に固定しましょう。

また、寝室や子ども部屋などには、背の高い家具を置かないようにしましょう。



あるとより心強い備え

- ・カセットコンロ (ボンベ含む)
レトルト食品などを温めて食べることができたり、哺乳瓶等の消毒殺菌も行えます。
- ・ラップ
食器などを覆うと節水や衛生面で役立ちます。
- ・ポリタンク
断水などが長引いてしまった場合、飲用水などの確保ができます。

※ホームページ「首相官邸 (防災の手引き)」をもとに記事を作成しています

震災1年の取り組み (防災訓練・復興祈念式典) について

9月6日(金)に、震災1年の取り組みとして、防災訓練及び祈念式典を行います。

安平町防災訓練について (避難訓練に参加しましょう)

- 7時50分 地震の発生を想定し、防災無線等で情報を伝達します。
- 9時 各地区公民館の他、青葉会館・花園若草会館・北進会館・しらかば会館を避難所として開設します。参加可能な方は、お近くの会館等へ避難(訓練)してください。慌てることなく、なるべく徒歩で移動してください。
- 10時 全道一斉に「北海道シェイクアウト」が実施されます。それぞれの場所で地震を想定した身を守る行動(まず低く、頭を守り、動かない)を取ってください。

シェイクアウトの終了をもって防災訓練を終了します。

安平町復興祈念式典について

- 時間 14時～15時30分(追分公民館)
内容 映像放映、感謝状贈呈、講演等

多くの皆様のご出席をお願いいたします。